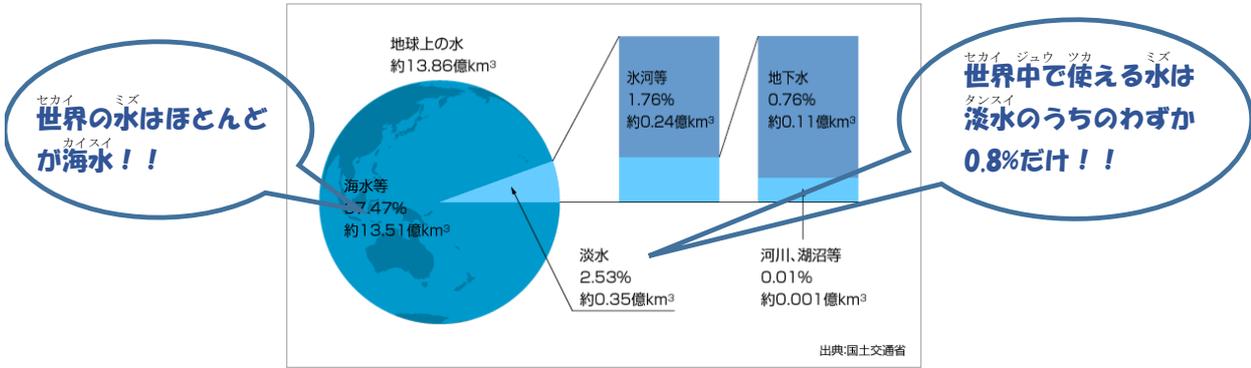


○世界の水不足と水をきれいにするために私たちができること

みんなは、世界中の水の量がどのくらいあるか知っていますか？

今現在、地球の水は約97%が海水で、淡水はわずか3%、そのうち実際に使うことができる水はわずか0.8%しかないと言われています。

世界中の人口の増加や、途上国の都市開発などにより、2025年までに世界の3人に2人、つまり約65%の人が近い将来、水資源を満度に得られなくなると予測されています。



○水不足になった原因は？

地球が水不足になってしまった原因は「地球温暖化」です。地球の温暖化が進むと、年間の降水量が減少してしまい、河川の水量も少なくなっていくます。

また、雨量の変化が色々な地域で見られるようになり、これにより干ばつの被害が増えているのではないかと予測されています。

そして、降雪量も減少することにより、融雪から得られる水の量が減ってしまうという問題も伴ってきます。



干ばつするとこんなにきれいな場所も砂漠みたいになってしまうよ！

○世界の水不足による問題について

現在、地球上では約8億人の人々が水不足の中で生活していると言われています。

また、衛生的に見て不衛生な水を利用しなくてはならない環境の地域では、年間約180万人の幼い子供たちがその命を落としているとも言われています。

水不足の影響で農作物に与える水が足りなくなり、農業用水も確保できない状況になってしまい、食糧不足にもなっています。

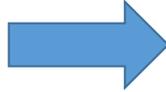
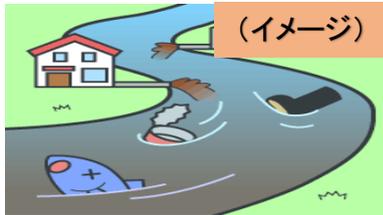
特に中国の水不足問題は年々深刻化していると言われています。

○日本の水不足の原因と私たちにできること

水不足の原因として上がるのが生活排水による水質汚染です。みんなが普段使っているお風呂やトイレの水によって汚れていきます。*南富良野町は浄化センターの処理能力が高い為、水はきれいに保たれています。

沖縄・四国地方等では、例えばシャワーの時間を短くしたり、歯を磨くときに水を流しっぱなしにしないといった活動を実施すべきです。

私たちが住む北海道地方では、森林が多く、水が日本国内でも豊富なので、川にゴミを捨てないといった活動、つまり今多くある水をできるだけきれいに保つ活動が水を大切にすることに繋がります。こういったことを少しずつでも実践していくことがとても大切です。



みんなの努力がきれいな水を作ることに繋がりますよ!